

令和 6 年度 事業報告書
特定非営利活動法人ロックス

寄付者の皆様へ

昨年度も多大なるご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

皆様からのご支援のおかげで、私たちは困難を抱える女性とその子どもたちに寄り添い、安全な居場所と自立に向けたサポートを提供することができました。この報告書では、昨年度の活動内容に加え、皆様からいただいたご寄付がどのように活用されたか、そして今年度の展望についてご報告させていただきます。

お忙しいところ恐縮ですが、ご一読いただけると幸いです。今年度も引き続き、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和 6 年度の活動実績

項目	件数・人数
相談件数	10 件
シェルター利用者数	30 名（女性 22 名、同伴児童 8 名）
退所後の継続支援	14 名

多様化する支援の現場

令和 6 年度は、ご相談者やシェルター利用者が抱える問題がますます多様化しました。幼いお子さんを連れた方、犯罪被害に遭われた方、妊娠中に DV から避難する方、性被害や金銭的な搾取に苦しみ方、外国籍の方など、個々の状況は多岐にわたります。

こうしたケースを支援する中で、私たち自身も多くの学びがありました。問題はそれぞれ違えども、多くの方が親や配偶者からの DV 被害により、頼る場所がなく孤立しているという共通の背景があります。シェルターは、まさに彼女たちにとって最後の砦となっているのです。

年々増加する相談件数と利用人数に対応するため、昨年度から職員の勤務体制を整えましたが、支援員の勤務時間は依然として長時間にわたる傾向にあります。入居者の心身のケアだけでなく、病院への付き添いや各種手続きの代行など、施設外での活動が増えているためです。

このような状況において、**有償ボランティアの皆様**の存在は**必要不可欠**です。皆様がシェルター内を支えてくださることで、私たちはより良い支援を提供できています。この場を借りて心より感謝申し上げます。

現在のスタッフ体制（令和 7 年 4 月時点）

役職	人数	主な業務内容
相談支援者スタッフ	2 名	LINE・面談相談、手続きの同行・代行、記録作成、関係機関との連携、食事・環境整備
支援者スタッフ	2 名	週 1～2 日勤務。入居者との交流、レクリエーション、食事・環境整備
ボランティア	10 名（有償・無償）	夜勤・昼勤、施設内の環境整備、食事作り、見守り、寄付品の運搬、引っ越し手伝いなど

【令和 7 年度の計画】

令和 7 年度は、非常勤の相談員をもう 1 名増員する予定です。女性相談支援や DV 相談支援の経験がある方で、週 1～2 回、4～6 時間勤務できる方を募集しています。主な業務は電話や LINE での相談対応です。

自立に向けたサポート

入居者の方々が自立できるよう、私たちは多岐にわたるサポートを提供しています。

- **同行・代行支援**：生活保護や障害福祉の手続き、医療機関、弁護士とのやり取りなど。
- **自立準備**：住居探し（不動産会社や居住支援団体の紹介）、引っ越し準備など。
- **退所後の継続支援**：住民票の移動、生活保護の移管手続き、家庭訪問など。

これまでの生活環境から、一人暮らしに必要な手続きや知識がない方も多くいらっしゃいます。そのため、自立後も定期的な連絡や、生活保護課をはじめとする関係機関との連携を欠かさず行い、不安定になりがちな生活を支えています。

退所後も、体調不良や新たな問題、関係性の変化などで再びサポートが必要になるケースもあります。頼れる親族がいない方にとっては、いつでも立ち寄ってゆっくり過ごせる場所が必要です。当所を「充電できる場所」として利用してくれる方もいます。

NPO 法人ゆるんと連携した協働事業

シェルターの負担を軽減し、入居者や相談者の日中の居場所、そして就労体験の場を提供するため、NPO 法人ゆるんと協働事業を進めてきました。

この「ゆるんサロン」は、相談支援員が介入するほどではない、ちょっとした居場所や、就労に向けたスキルアップの場となっています。また、退所後の方々が気軽に立ち寄れる場所としても機能し、自立した人々が集う交流の場へと発展しました。

皆様からのご寄付もあり、令和 7 年度からはロックスとゆるんサロンが「問題を抱える女性の自立を支える協働事業」として、理想的な連携体制を築くことができました。

ご寄付の活用報告

皆様からいただいた温かいご寄付は、シェルター運営の様々な費用に充てられました。

【寄付金でまかなった主な費用】

- 補助金では賄えない人件費、ボランティアへの謝金・交通費
- 物価高騰と入居者増加に伴い高額になっている食材費、光熱費
- シャンプー、洗剤、トイレトペーパーなどの消耗品費
- 下着や肌着、スリッパなどの衣類
- 歯ブラシ、生理用品などの個人用衛生用品
- 食糧や寄付品の輸送費
- 入居者や退所後の方も利用できる防災用品・備蓄品の購入

嬉しいご報告

皆様に、いくつか嬉しいご報告をさせていただきます。

1. 幼少期から 30 年間、母親からの虐待に苦しんできた女性がシェルターに入所。自立を夢見て就職活動に臨み、見事 1 回目の面接で就職が決まりました。事情を理解してくれた会社の方々の優しさもさることながら、彼女の強い意志に感銘を受けました。
2. 入居中に「大阪市子育て支援員研修」を受講した女性が、退所後すぐに学童保育のスタッフとして就労。今では「とても楽しい」と笑顔で語ってくれます。
3. 詳細はお伝えできませんが、裁判に発展した非常に難しいケースで、弁護士、警察、行政と連携し、被害者女性が様々な嫌がらせを乗り越え、良い結果を出すことができました。

寄付のお願い

皆様からのご支援が、困難な状況にある女性と子どもたちの未来を築きます。

マンスリーでの継続的なご寄付も受け付けております。

- 寄付サイト：<https://syncable.biz/associate/npo-rocks>（「シンカブル ロックス」で検索）
- 直接寄付：
 - ゆうちょ銀行 記号：14050 番号：60255641
 - 店名：四〇八（ヨンゼロハチ店） 口座番号：6025564

特定非営利活動法人 ロックス